

【事例1】

基本情報		【1か月の生活の流れ】		
氏名	Aさん	レスパイト入院 、 レスパイト入院 日中一時支援を利用しながら、 自宅で生活する。	1週 2週 3週 4週	時期によって、 母親と医師との話し合い で入院期間の変動有。
性別	男児			
年齢	未就学			
医療的 ケア	喀痰吸引 経管栄養（胃ろう）			
主たる介護者	母			
家族構成	父、母、兄弟、本児			
福祉サービスの利用有無	あり			
日中一時支援：適宜				
医療保険サービスの利用有無		あり		
レスパイト入院：1～2週間程				
備考	兄弟の一人に発達障がいあり。 本人の育児に、両親が消極的な面あり。			

【事例2】

基本情報		【ある一日の生活の流れ】		
氏名	Bさん	保護者・支援者等の動き		本人
性別	女児	食事（ミキサー食）は経口摂取、母が介助している	6:00	起床・支度・朝食
年齢	小学校低学年	母が「経鼻」で薬・水分を注入	8:15	自宅を出発
医療的 ケア	喀痰吸引 経管栄養（経鼻）	母の送りで学校へ	8:45	登校
主たる介護者	母	ケア「経鼻」「吸引」があるため、母は学校で待機		A特別支援学校
家族構成	父、母、本児	先生が食事介助	12:00	昼食
福祉サービスの利用有無	あり	母が「経鼻」で水分を注入	14:30	下校
放課後等デイサービス （名古屋市）：土曜日・祝日 ※母が送迎をしている。		母と一緒に帰宅	15:00	帰宅
		訪問リハビリ	15:40	訪問リハビリ
		食事介助、母が「経鼻」で薬・水分を注入	18:00	夕食
医療保険サービスの利用有無	あり	母が入浴介助	21:00	入浴
訪問リハビリ	週1日	※病院受診 ◆S病院（他県）：てんかん治療 2ヶ月に1回→他県であり、2泊3日 で通院している。 ◆A病院：整形外科/耳鼻咽喉科/歯科 2ヶ月に1回 ◆F病院：小児科 月1回（母のみ受診）		
備考	てんかん発作があり、日に5～6回、数秒の硬直発作。 喀痰吸引は、本人の体調や体勢等によって回数が違う。基本的に朝1回のみ。			

【事例3】

基本情報		【ある一日の生活の流れ】		
氏名	Cさん	保護者・支援者等の動き		本人
性別	女性	母が「胃ろう」で食事、水分、薬を注入		起床・朝食
年齢	成人	ヘルパーが着替え、車いすへの移乗	9:00	支度
医療的ケア	経管栄養（胃ろう） 喀痰吸引 呼吸器（鼻マスク）	ヘルパーが移動の介助（送り出し）		お迎え
		職員が「胃ろう」で食事、水分、薬を注入	10:00	生活介護または日中一時支援
主たる介護者	母	ヘルパーが移動の介助（受け入れ）	15:30	昼食
家族構成	父、母、姉、本人	母が「胃ろう」で食事、水分を注入	16:30	帰宅
福祉サービスの利用有無	あり	ヘルパーが入浴介助	17:00	入浴
生活介護	月曜日～金曜日	ベッドへの移乗		
居宅介護	毎日	母が「胃ろう」で食事、水分、薬を注入	20:00	夕食
通院介助	月に3～4回	呼吸器（鼻マスク）を装着	21:00	就寝
日中一時支援	土曜日			
訪問入浴	月5回			
医療保険サービスの利用有無	あり			
レスパイト入院	毎月	※病院受診：月に3～4回		
訪問看護	週1日	※入浴は、週3日「ヘルパーによる入浴」、週1日「訪問入浴」		
訪問リハビリ	週1日	※入浴がない日は、訪問看護、訪問リハビリ、訪問診療が入る。		
訪問診療	月1回※日常管理のため			
備考	てんかん発作があり、服薬がある。股関節脱臼の手術歴あり。側湾が強くコルセット使用。 覚醒していると「喀痰吸引」の頻度が増える。1時間に1回程度。体調不良のときは頻回で、夜間も「喀痰吸引」がある。			